- タイトル:「生成 AI 入門 ~チャット GPT または Gemini を使ってみよう~」
- 副題:「初心者向け解説と活用事例」
- 発表者: 大川晃
- 所属: 傳兵衛クラブ刈谷

本日の発表の概要

- 生成 AI とは?
- 生成 AI の活用事例(大川の場合)
- 「AIって難しそう…」と思っている方も、気軽に使おう!(実演)

生成 AI とは?

- 生成 AI とは、文章や画像、音楽などを**「新しく作り出す」AI**です。
- これまでの AI(例: 顔認証、検索)は、すでに存在するデータを**「見つける」 「判別する」**ことが得意でした。
- 生成 AI は、人間が作ったデータを学習し、そのパターンを真似して**新しいものを「創造」**します。
- 生成 AI により絵を描いたり、作文したり音楽を作成するようになった。

生成 AI はどこで計算されている?

- パソコンやスマホではなく、インターネットの向こう側にある巨大なコンピューター(サーバー)で動いています。
- イメージ:ユーザーの端末(PC/スマホ)→インターネット→クラウド上の AI モデル→回答が返ってくる
- 高性能なパソコンを持っていなくても誰でも使え、スマホからも操作が出来る。

生成 AI の種類

(テキスト系)

- テキスト系生成 AI: 人間の言葉で会話したり、文章を作ったりするのが得意な AI です。
 - ChatGPT(チャット GPT):最も有名で、多くの人が使っています。
 - Claude (クロード): 長文の要約や作成が得意です。
 - Gemini(ジェミニ): Google が開発した最新の AI です。Google のサービスと連携しやすいのが特徴です。

(画像・音声・動画系)

- **画像系 AI**: 言葉で指示するだけで、AI が絵や写真を作ってくれます。
 - Stable Diffusion(ステイブル・ディフュージョン)、DALL·E(ダリ)、 Midjourney(ミッドジャーニー)
- 音声·動画系 AI:
 - 音楽系 Suno(スノー): 歌詞やジャンルを指定して音楽を自動生成。
 - 動画系 Runway(ランウェイ): テキストから短い動画を生成。

(プログラム系)

- GitHub Copilot(ギットハブ コパイロット)
 - プログラミングのコードを AI が自動で補完したり、提案したりしてくれます。
 - 。 プログラマーの作業を効率化するツールとして使われています。

生成 AI の活用事例(大川の場合)

● 事例 1: 活動報告への活用(文章、漫画など)

● 事例 2: 視察先の行程表作成

● 事例 3: 盆踊りの抽選の当選番号のプログラム作成(ExcelVBA)

● 事例 4: SNS に投稿する動画作成

生成 AI「チャット GPT」または「Gemini」ジェミニを使ってみよう!(実演)

実演パート

- 。 実際にチャット GPT もしくは Gemini を立ち上げる。
- 簡単な質問から始めて、次第に複雑なプロンプト(指示)を試してみる。
- 例:
 - 「刈谷市の観光スポットを3つ教えて」
 - 「傳兵衛クラブ刈谷の紹介文を考えて」
 - 「冷蔵庫にある材料でレシピを提案して」

まとめと今後の展望

今日のまとめ:

- 生成 AI はインターネット上の情報(ビックデータ)から「新しくものを作り 出す IAI。
- 生成 AI には、様々な種類があり、それぞれの得意分野がある。
- 。 チャット GPT や Gemini は、誰でも簡単に始められる便利なツール。
- 。 生成 AI に対して指示をするプロンプトにより回答が変わってくる。
- DATA の出自をしっかりと確認をする。(ファクトチェック)

今後の展望:

- AI は今後も進化し、私たちの生活や仕事に深く関わっていく。
- 。 AI を「使う側」になることで、未来はもっと楽しく、便利になる。

ーーーメモーーー